

2011年8月9日

当社遊休地（福島県いわき市）の仮設住宅用地としての提供について

2011年3月11日に発生しました東日本大震災により、被災された地域の皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

住友大阪セメント株式会社(東京都千代田区、社長：関根 福一)は、福島県からの要請を受け、被災地域の支援の一環として、当社が福島県いわき市四倉町に所有する遊休地を仮設住宅用地として無償で提供することを決定いたしましたのでお知らせします。今後、当該用地には、福島県によって仮設住宅が約200戸建設される予定です。

当該用地は、当社の前身である磐城セメント株式会社の四倉工場を1986年に閉鎖し、その後機械設備等を撤去し、更地の状態で現在まで遊休地として管理してまいりました。また、2007年には当社創立百周年の一環として、その一角を公園として整備し、地域の皆さま憩いの場としていわき市に寄付させて頂きました。

このたびの遊休地提供が、避難生活を送られている方々に対し、微力ながらお役にたつことができれば幸いですと考えております。

【ご参考】

所在地：福島県いわき市四倉町（地図添付）

貸与面積：62,187 m²

貸与期間：2011年8月～2013年9月

（延長の可能性あり）

仮設住宅建設着工：2011年8月



当社四倉工場跡地

